

愛玩動物看護学科 1 年生			
前期/授業予定回数：15週（360分/週） （1授業45分×4コマ×2セット）		後期/授業予定回数：15週（360分/週） （1授業45分×4コマ×2セット）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	川端・井上・山谷・佐々木		川端・井上・山谷・佐々木
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<p>目標取得資格名＜経専学園認定グルーマーライセンス＞ <u>修得目標</u> 道具の扱いを理解し、グルーミングを習得する。 <u>授業の特徴</u> リミング作業の基本とトリマーとしての心構え、技術とそれに伴う掃除野方法を学ぶ。 <u>授業の進め方</u> トリミング作業の基本の流れ、トリマーとしての心構え、技術を段階的に学ぶ。 また、自分の道具の手入れと日替わりで掃除当番が当たる。 ※この科目は、実務経験のある教員が実践的教育を行っています。</p>		<p>目標取得資格名＜経専学園認定グルーマーライセンス＞ <u>科目の必要性・業界での必要性</u> 道具の扱いを理解し、グルーミングを習得する。 <u>授業の特徴</u> トリミング作業の基本とトリマーとしての心構え、技術とそれに伴う掃除野方法を学ぶ。 <u>授業の進め方</u> ・トリミング作業の基本の流れ、技術を段階的に学ぶ。 ・院内グルーマー受験希望者はバリカン作業を学ぶ。 ・自分の道具の手入れ、週替わりに掃除当番を行う。 ※この科目は、トリミングサロンの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。</p>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>第1週 【オリエンテーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習室の使用法、掃除の内容、手順 ・トリミング用品の扱い方、注意点、手入れ法 ・シザー練習、ウィック、リボン作り・付け ・犬の扱い方と接し方、注意事項 ・グルーミング実演講義 (爪きり、耳掃除、ブラッシングなど手順を学ぶ) <p>第2週～6週</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ実習 小型のグルーミング犬種を2～3人で1頭 所定の時間内でグルーミングする。 ・犬の保定法の習得 ・ヒゲ切り、足周りのカット <p>第7週～第15週</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人で小型犬のグルーミングを行う ・2人～4人で中・大型犬のグルーミングを行う 		<p>第1週～第15週</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダックスフンドをメインとした小型のグルーミング犬種を1人で1頭、所定の時間内でグルーミングする。 ・犬の保定法の習得 ・ヒゲ切り、足周りのカット ・短毛犬種のグルーミング ・中型～大型犬のグルーミング <p>・経専学園認定グルーマーライセンス実技試験</p>	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
トリミング実習評価表に基づく ± 平常点 100% ± 10点		トリミング実習評価表に基づく ± 平常点 100% ± 10点	

愛玩動物看護学科 1 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業90分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
最新犬種図鑑	桃井 彩		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<p>目標取得資格名<愛玩動物看護師></p> <p>修得目標</p> <p>犬の起源、分類、特徴など、これから学ぶ『犬』と という生き物に共通する項目を勉強する。 犬に関する基礎を学ぶ。</p> <p>授業の特徴</p> <p>『犬』に共通する身体の作り、全犬種の基本の特徴を 画像を多く使用し学ぶ。</p> <p>授業の進め方</p> <p>座学。画像を多く使用し、特に多い場合はスライドを 使用する。</p> <p>※この科目は、トリミングサロンの実務経験のある教員が 実践的教育を行っています。</p>		<p>目標取得資格名<></p> <p>修得目標</p> <p>授業の特徴</p> <p>授業の進め方</p>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>第 1 週：犬の起源について①</p> <p>第 2 週：犬の起源について②</p> <p>第 3 週：犬の身体に関する基礎知識①</p> <p>第 4 週：犬の身体に関する基礎知識②</p> <p>第 5 週：歯について</p> <p>第 6 週：犬種グループについて</p> <p>第 7 週： "</p> <p>第 8 週： "</p> <p>第 9 週： "</p> <p>第10 週： "</p> <p>第11 週： "</p> <p>第12 週： "</p> <p>第13 週： "</p> <p>第14 週：定期試験</p> <p>第15 週：定期試験解答</p>			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
<p>素点 + 平常点（授業態度）</p> <p>100% ±10点</p>			

愛玩動物看護学科 1 年			
前期/授業予定回数：15週（1授業45分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物飼養管理士 オリジナルプリント	千葉 鈴佳		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 〈愛玩動物飼養管理士2級〉 修得目標 愛玩動物飼養管理士2級の取得を目指し、動物に関わる職業人としての役割や意義、動物の生体生理、関連法律について学び、業界就職後に活かす事の出来る知識を学ぶ 授業の特徴 テキスト（主に過去問集）やオリジナルプリントを使用し、動物に関する基礎知識について学ぶ 授業の進め方 説明だけではなく、様々な資料等でわかりやすい工夫を取り入れた講義とする		目標取得資格名 修得目標 授業の特徴 授業の進め方	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：人間と動物の関わり・健康増進と疾病予防 (56-59) 第2週：環境管理衛生・歴史 (60-62. 109-111) 第3週：犬の飼養管理 (63-65. 73. 74) 第4週：猫の飼養管理 (66-68. 77. 78) 第5週：復讐 ※A組休講の為※ 第6週：血統書・犬猫と暮らすうえでの大切な事① (69-72) 第7週：犬猫と暮らすうえでの大切な事② (75. 76. 103) 第8週：鳥類の飼養管理① (79-83) 第9週：鳥類の飼養管理② (84-89) 第10週：その他哺乳類動物の飼養管理① (90-94) 第11週：その他哺乳類動物の飼育管理② (95-98) 第12週：爬虫類の飼育管理 (99-102) 第13週：栄養学・高齢動物の取り扱い (104-106・107-・108) 第14週：定期試験 第15週：解答・解説			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点 (授業態度) 100% ±10点		素点 + 平常点 (授業態度) 100% ±10点	

愛玩動物看護学科 1 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業45分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
愛玩動物飼養管理士 オリジナルプリント	高橋 大		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<p>目標取得資格名<愛玩動物飼養管理士2級></p> <p>修得目標</p> <p>愛玩動物飼養管理士2級の取得を目指し、動物に関わる職業人としての役割や意義、動物の生体生理、関連法律について学び、業界就職後に活かす事の出来る知識を学ぶ</p> <p>授業の特徴</p> <p>テキストやオリジナルプリントを使用し、動物に関する法律や動物愛護の歴史等について学ぶ</p> <p>授業の進め方</p> <p>説明だけではなく、様々な資料等でわかりやすい工夫を取り入れた講義とする</p>		<p>目標取得資格名</p> <p>修得目標</p> <p>授業の特徴</p> <p>授業の進め方</p>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>第1週：愛玩動物飼養管理士2級の受験説明</p> <p>第2週：愛玩動物飼養管理士の社会活動について ボランティア活動</p> <p>第3週：人と動物の関係学、動物愛護の思想 動物虐待の考え方、人の動物観</p> <p>第4週：西欧の動物観、日本人とペットの歴史</p> <p>第5週：動物愛護運動の歴史①</p> <p>第6週：動物愛護運動の歴史②</p> <p>第7週：動物の福祉①</p> <p>第8週：動物の福祉②</p> <p>第9週：動物関係法規概説①</p> <p>第10週：動物関係法規概説②</p> <p>第11週：動物関係法規概説③</p> <p>第12週：動物関係法規概説④</p> <p>第13週：動物関係法規概説⑤</p> <p>第14週：定期試験</p> <p>第15週：解答・解説</p>			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
<p>素点 + 平常点 (授業態度)</p> <p>100% ±10点</p>			

愛玩動物看護師科 1 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業45分）		後期/授業予定回数：週/週（1授業分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	青木 美帆		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <なし> 修得目標 ・必要事項の連絡 ・クラスコミュニケーション（面談含む） 授業の特徴 ・座学 授業の進め方 ・クラス全体で伝達事項や懸案事項を検討する		目標取得資格名 <なし> 修得目標 ・必要事項の連絡 ・クラスコミュニケーション ・個人面談 授業の特徴 ・座学 ・席替え 授業の進め方 ・クラス全体で伝達事項や懸案事項を検討する	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週：学校生活について 第2週： " " 第3週： " " 第4週：譲渡会について 第5週：運動会について 第6週： " " 第7週： " " 第8週： " " 第9週：運動会振り返り 第10週：クラスコミュニケーション 第11週： " " 第12週： " " 第13週： " " 第14週：夏休みと定期試験について 第15週：後期授業・スケジュールについて		第1週：後期開始について 第2週：個人面談 第3週： " " 第4週： " " 第5週： " " 第6週： " " 第7週： " " 第8週： " " 第9週： " " 第10週： " " 第11週： " " 第12週： " " 第13週：大掃除 第14週：インターンシップについて 第15週：新年度について	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
出席率90%以上で修得とする。		出席率90%以上で修得とする。	

愛玩動物看護学科 1 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業90分）		後期/授業予定回数：週（1授業分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
エデュワードプレス 愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書4巻 他 配布資料有り	皆上まゆ子		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<u>目標取得資格名</u> <愛玩動物看護師> <u>修得目標</u> 生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉について学ぶ。 <u>授業の特徴</u> 診療現場での実例、対応を考えながら学ぶ。 <u>授業の進め方</u> 難しい内容も、楽しく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		<u>目標取得資格名</u> <u>修得目標</u> <u>授業の特徴</u> <u>授業の進め方</u>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週 ◇生命倫理の概念とさまざまな動物観 ：生命倫理の考え方 第2週 ：生命倫理と獣医療の関わり 第3週 ： " 第4週 ：動物に対するさまざまな考え方と 影響に与える要因 第5週 ： " 第6週 ：動物観の歴史的変遷 第7週 ◇動物福祉の概念 ：動物福祉とは 第8週 ：近代の動物愛護運動 第9週 ：現代の動物愛護運動 第10週 ：動物の権利と動物の福祉 第11週 ：日本における動物愛護と世界に おける動物福祉 第12週 ：動物病院での安楽死の考え方 第13週 試験前のまとめ・復習 第14週 【試験実施】 第15週 【解答&解説】			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験	平常点（授業態度）		
100%	±10点		

愛玩動物看護学科 1 年生			
前期/授業予定回数：15週（1授業90分）		後期/授業予定回数： 週（1授業 分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	蛭子 麻莉絵		
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
<p>目標取得資格名</p> <p><学園認定グルーマーライセンス> <愛玩飼養管理士2級> <愛玩動物看護師></p> <p>科目の必要性・業界での必要性</p> <p>・動物の感覚器や簡単な形態機能について理解する</p> <p>授業の特徴</p> <p>・座学</p> <p>授業の進め方</p> <p>・図を載せたプリントで授業を進める ・復習を兼ねて小テスト行い理解を深めるよう実施する</p>		<p>目標取得資格名</p> <p>科目の必要性・業界での必要性</p> <p>授業の特徴</p> <p>授業の進め方</p>	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
<p>第1週：細胞 骨 第2週：皮膚 筋肉 第3週：感覚器 眼（視覚） 舌（味覚） 第4週：感覚器 耳（聴覚） 鼻（嗅覚） 第5週：消化器 口腔 歯 食道 第6週：消化器 胃 小腸 大腸 第7週：復習 第8週：消化器 肝臓 膵臓 第9週：呼吸器 循環器 血液 第10週：泌尿器 腎臓 膀胱 第11週：生殖器 遺伝 第12週：免疫系 内分泌系 第13週：神経系 第14週：定期試験 第15週：解答・解説</p>			
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
<p>素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点</p>		<p>素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点</p>	

愛玩動物看護学科 1 年生			
前期/授業予定回数： 15週（1授業45分）		後期/授業予定回数： 15週（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
エデュワードプレス 愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書6巻 他 配布資料有り	皆上まゆ子	エデュワードプレス 愛玩動物看護師カリキュラム 準拠教科書6巻 他 配布資料有り	皆上まゆ子
目標・特徴・必要性など		目標・特徴・必要性など	
目標取得資格名 <愛玩動物看護師> 修得目標 犬や猫の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する。 授業の特徴 動物病院で質問されること、問題になることを中心に。 授業の進め方 難しい内容も楽しく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。		目標取得資格名 <愛玩動物看護師> 修得目標 主に犬猫の発生起源、種類による特性を知り、基本的行動様式から適正飼育と正しいハンドリング及び基本的なしつけを理解し、看護と飼い主指導に活かす。 授業の特徴 動物病院で質問されること、問題になることを中心に。 授業の進め方 難しい内容も楽しく。 ※この科目は、動物病院での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。	
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1週 ◇動物行動学の基本概念 : 動物行動学の成り立ちと発展、 第2週 : 動物行動研究の4分野 第3週 ◇維持行動 : 摂食行動、飲水行動 第4週 : 身づくろい行動、護身行動 第5週 ◇社会行動 : 群れの社会行動 第6週 : 生殖行動 第7週 : コミュニケーション（視覚） 第8週 : コミュニケーション（聴覚） 第9週 : コミュニケーション（嗅覚） 第10週 : 敵対行動、親和行動 第11週 ◇行動発現の仕組み : 行動の動機付け、脳による制御 第12週 : 行動の周期性 第13週 試験前のまとめ、復習 第14週 【試験実施】 第15週 【試験の解答・解説】		第1週 ◇動物行動学の基礎 生得的・習得的 第2週 ◇個体維持行動 第3週 : 摂食、飲水、排泄、身づくろい、休息 第4週 ◇発達過程：ステージごとの特徴 第5週 ◇社会行動 : 生殖行動、コミュニケーション 第6週 : 親和行動、攻撃行動 第7週 : 親和行動、攻撃行動 第8週 ◇学習理論 : 馴化、感作、脱感作、消去 第9週 : 古典的条件付け、オペラント条件付け 第10週 ◇問題行動：定義、要因 : 治療法、予防、よくある相談 第11週 試験前のまとめ、復習 第12週 【試験実施】 第13週 【試験の解答・解説】 第14週 【試験の解答・解説】 第15週 【試験の解答・解説】	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点		素点 + 平常点（授業態度） 100% ±10点	